

昭和のアートシーンをいまに伝える  
レトロファン垂涎の超レアアイテム

# 当時物、

小型車乗りこそパーツに拘る  
当時物の貴重品に刮目されたい  
**電飾系パーツ**

箱入り、取説付きの新品デッドストックは  
いまや入手困難・貴重なお宝パーツだ!!



**卵型ロケットマーカー**  
文字どおり、卵型の形状が特徴的なマーカー。左側の大型は縦9cm、横17cm。左の小型は縦5cm、横11cm。中型サイズのマーカーもリリースされていた。



**星マーカー**

フラットタイプのレンズを持つ星型マーカー。写真のように多くのカラーが作られていたが、下段中央の乳白色のレンズは非常に珍しいタイプだという。

**オリモ 菱形マーカー**  
オリモ社製の菱形マーカー。レンズ内の中央と左右に刻まれた渦巻き状の7つの模様特徴的。オリモレンズと呼ばれるマーカーだ。



**手裏剣マーカー**

上下左右にエッジを立てた手裏剣のような形状のマーカーランプ。こちらもさまざまなカラーがあったが、クリアタイプは特に希少だとのことだ。



**皿付きマーカー**

レンズに皿状のフレームが装着されたマーカー。シルバーの皿は写真のプレスなしのほか、プレスが付けられていたものもあった。



**卵型マーカー**

卵のような形状のサイドマーカー。こちらも皿のような形状のフレームが付属されている。



**コスモスマーカー**

コスモスの花のようなレンズの形状が華やかなマーカー。レンズを囲むフレームのボルト穴が3点になっているタイプは、特に希少だといわれている。

## 太田和彦さん

平成17年式キャンターに黄金キャンターのグリルを移設したレトロアートの平ボディ(38ページにて紹介)を駆り、建設資材を運ぶトラックにして、千葉県を拠点とするアートクラブ「如月会」の会長

でもある太田さん。昭和カルチャーをこよなく愛する氏は大量の当時物パーツを収集するだけでなく、ブリキ看板や円筒形の郵便ポストなどの昭和のアイテムも多数コレクション。自宅のガレージにはこれらが取蔵されており、またその敷地内には太田さん自身が当時の建物を移築した「昭和の街並み」も造られている。



# 絶版品がマニア心を刺激する



**フェンダーランプ**

「TMオートアクセサリ」というメーカーからリリースされていたフェンダーランプ。鉄製のメッキ仕上げで、前後にランプが装備され、光る構造になっている。太田さんは箱入り(左の青い箱)新品のフェンダーランプのほか、他メーカーでも作られていた同型品を所有している(右の茶色の箱)。



**フェンダーランプ**

メーカー不明。先端にオレンジのマーカーを装着した流線型デザインのフェンダーランプ。鉄製のメッキ仕上げだ。



トラックアートの代名詞  
「ギンギラギン」を生み出した、個性たっぷりの電飾パーツたち



**ロケットJYランプ**

ジェットイノウエ製のロケット型ランプ。写真の青のほか赤、緑、黄色、橙のマーカーがラインナップされていた。

**キングマーカー**

別名ナマズマーカー。映画「トラック野郎」に出演したトラック(映出車)にも装着されていたパーツで、現在もおトラクターたちの人気を集め、多くのメーカーからリリースされている。写真の当時物キングマーカーは希少なアルミ製だ。



**提灯アンドン**

ジェットイノウエ製の提灯型アンドン。縦65cm、横19cmの特大サイズで、「T-13A」という品番が付けられていた。このほか中型、小型の提灯アンドンがラインナップされていた。

デコトラ界で当時物と呼ばれるアイテムは、1960年代から映画「トラック野郎」の大ヒットを経て80年代の第二次デコトラブームにかけてまで製造・販売され人気を集めていたパーツやグッズたちをさす。このページではその第1編として、マーカーやランプなどの灯火類、いわゆる電飾パーツをご紹介しますと思う。

1960年代、トラックで全国を駆け回り日本の流通シーンを担ってきたドライバーたちは、深夜に走行する愛機の存在を周囲にアピールするために、純正品のマーカーランプを買い足して装着するようになった。それがデコトラの、トラックアートの始まりだといわれており、それゆえにこれらマーカー類は、アートパーツの始祖的アイテムともいえるのだ。

その後これらアートパーツを開発・リリースするメーカーが業界に台頭し、専門店が街道筋にオープンするようになると、これらマーカーやランプ類は「電飾パーツ」と呼ばれ、個性的なデザインの商品が多数登場した。特にデコトラが大ブームで、国内の景気も向上した70~80年代には、そのパリエーションも多彩に。この頃にはこれらマーカーを点滅させるリレー機が登場。このムーブメントはさらに熱狂的なものになった。

# レアな逸品 ベストセレクション Vol.1